

# 長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい  
通 信  
2017 秋号



まちの声を力に百年先（みらい）を創る！ Vol.6

長久手  
グローバル  
ネット

ジョグパトでおなじみの  
山田けんたろうです。

## 平成28年度決算と これからの長久手

過日、平成29年長久手市議会第3回定例会（9月議会）において、平成28年度の決算が上程され厳正な審議のうえ議会より附帯決議（条件付き）を附し議決いたしました。

平成28年度の決算は、一般会計と国民健康保険などを含めた特別会計とで、歳入30,955,772（千円）、歳出29,519,683（千円）となり、300億円規模となっています。また、市の人口も決算時の平成28年度末で56,000人、平成29年10月現在で57,000人を超えています。

平成24年の市政施行以来、毎年、「東洋経済新報社」の「住みよさランキング」では全国の814市区の中でも長久手市は常に上位であり、今年2017年は、全国3位、人口増加率は全国5位、若年層有配偶率は男性全国1位、女性4位、対して、高齢化率は全国813位であり子育て世帯が最も多く全国屈指の若いまちです。平成27年度の国勢調査においても、年齢別人口の割合も15歳～64歳が66.8%、65歳以上が15.5%で平均年齢がなんと38.6歳で全国1若いまちです。そして人口増加率は10.7%で県内1位、全国6位で人口はまだまだ増え続けます。

現在、日本全国の自治体では過疎化、高齢化、少子化、自治体の財政の問題など自治体の運営、存続に関わる深刻な状況が取り沙汰される中、本市、長久手市はその流れに逆行し、まだまだ右肩上がりとなっています。

市外の方、お仕事で長久手市へ訪れた方からは、「長久手は全国で注目の街ですね」「長久手に住みたい」「美しい街ですね」など、有り難いお言葉を頂いています。まさにその通りであります。

平成元年度の決算の総額は、歳入8,580,083（千円）、歳出8,096,473（千円）で80億円規模であり、当時の人口は約33,000人でした。

約半世紀前から続く、総面積599.1haに及ぶ、市政、総合計画に基づく都市開発、土地区画整理事業も残すところわずかとなりましたが本市の推計では今後30年間で約1万人余の人口増加が見込まれています。そして現在、新たなまちづくりの総合計画（愛称：ながくて未来図）も市民の皆様と行政で策定中です。2005年の愛・地球博覧会の開催、住みよさランキング〇〇、日本一若いまち、全国初となるリニモの運行や中部地方初出店の大型家具店、そして2020年台初頭の整備が発表されたジブリパーク計画も長久手市にとっては通過点です。

自治体の行う最も重要な仕事の一つに、都市基盤整備があります。現在も日々悪化する交通問題に市民のストレスは大きくなるばかりです。今後増え続ける人口、発展する街に必要な交通インフラの整備が急務となっています。まずは必要な場所に必要予算を充て適正な執行を行う。市民から託された声を行政に届け、厳正な議決を行うことが議会人の役割のひとつです。

これからも長久手市は存続、発展していかねばなりません。将来の長久手市を担う子どもたちのために、希望あふれる未来の長久手市の姿を、今、共に創りあげましょう。



毎号、市内を自身で歩きお届けさせて頂いています。お見かけの際はお気軽にお声がけください。



渋滞対策など都市基盤の整備は最も重要な課題である。

### 山田けんたろう プロフィール

「ながくて生まれながくて育ちの市議会議員」

- ・1974年（昭和49年）生まれの43歳
- ・所属会派：長久手グローバルネット
- ・総務委員会 副委員長
- ・議会運営委員会 委員
- ・尾張東部衛生組合議会議員
- ・長久手市都市計画審議会委員
- ・自由民主党愛知県支部連合会 青年局
- ・自由民主党長久手支部 青年局
- ・長久手市商工会 青年部
- ・一般社団法人 愛知中央青年会議所 第33代 理事長
- ・第41回 JC 青年の船「とうかい号」チームリーダー
- ・第49回 名古屋まつり 三英傑 第30代 織田信長
- ◇家族 妻と子2人（1男1女の父）
- ◆趣味 ジョグパト トレーニング 読書 映画鑑賞
- ◇想い 家族と過ごす時間

### 山田けんたろう 経歴

長久手市喜婦嶽生まれ  
長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校  
愛知産業大学 建築学科卒  
大学卒業後は、愛知県内の建設会社へ就職、現場監督職～営業職を歴任し20代を過ごす。  
29歳の時、他薦を機に、名古屋まつり郷土英傑行列の三英傑 第30代 織田信長として選出される。  
30歳を機に家業（建設業・不動産業）へ。会社の経営や社業以外の青年会議所（JC）の理事長、商工会青年部等の活動を経て、現在、市民の皆様のご期待を頂戴し長久手市議会議員として邁進中です。

### 心の言葉

じょ  
恕

（人を思いやる心）

いちどいちま  
一期一会

（出会いを大切に）

亡き父より人生でただ一度、  
頂いた手紙にあった言葉。

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行  
（長久手市喜婦嶽）

市民の皆様のお声をお待ちしています。  
お気軽にお声がけ下さい。

Web  
<http://yamada-kentaro.com>

E-Mail  
[nagakute@yamada-kentaro.com](mailto:nagakute@yamada-kentaro.com)

FAX 62-0370

f kentaro0408@facebook.com

LINE kentaro1713

後援会へご入会も随時  
お待ちしております。



山田けんたろう  
ホームページ

一般質問は裏面へ



### 着衣泳の実施拡大を！

質問・提案  
いたしました

毎年夏休みには悲しい水の事故の報道があります。子ども、親も犠牲になっています。泳ぐことを目的とした水泳とは違い、突然の水難を想定した服を着たまの着衣泳は水の事故を減らすうえで効果的です。

本市においては現在3校の小学校で実施されていますが、実施のない他の小中学校においても保護者の方より着衣泳実施の要望が寄せられています。本市の夏休みの水の事故の発生状況はどのようなか、また市内に水の事故に繋がる様な危険な場所はあるか。見廻りや対策はどのようになっているかなどを含め、市内の各小中学校への実施の拡大や子ども、保護者等、市民参加型の着衣泳教室や親子で参加できる着衣泳体験会を開催すべきであると質問と提案をしました。

### 浮いて待て！ 命を守る着衣泳



海や川で多くの生還者が実践していた！  
キーワードは  
「浮いて待て！！」

衣服を身に付けた状態で

不意に海や川などへ転落したときに

生還するためには？

水の事故から身を守る「着衣泳」の知識と

技術を一緒に学んでみませんか！

出展：大洲市消防署

### こども110番の家を新たなセーフティステーションに！

質問・提案  
いたしました

登録者、登録事業所の方より質問を頂きました。「看板はあるが、実際なにをしたらよいのか」「毎年更新はしているが、新規の申込み時と担当が変わり把握していない」など。

現在、各小学校への一任となっており、PTAの皆様が寒い冬の時期に各地区を歩いて更新と普及を行って頂いております。そのおかげで市内には257か所ものこども110番の家があります。アフターフォローを含め、こども110番の家の方に長久手市安全メールや各小学校の配信メールへの登録やスクールガードへの参加を推進し、不審者情報や事故、災害情報、学校行事などを把握して頂き、日時状況に応じて子ども達を見守って頂ける、市内に257か所の新たなセーフティステーションとして、こども110番の家を日常的、積極的に子どもの安心安全にいかして頂けるように質問と提案をしました。

### あったかあどの普及と地域経済活性化の相乗効果を！

質問・提案  
いたしました

市民の特権の優待事業である、「あたたかあど事業」ですが、普及は芳しくなく、優待内容、協賛店舗・協賛施設も乏しい、市はこの現状をどのように捉えているのか。

また近年、市内には大型商業施設や大手スーパーの進出が著しく、市内の自営業者、小売店舗には大きく影響している。積極的に協賛店舗・協賛施設を拡大し、地域に根差した市内の店舗や事業所の活性化と、あたたかあど事業の普及拡大の相乗効果を図るよう質問と提案をしました。

### 災害時のペット対策は！？

質問・提案  
いたしました

現状の対応、対策はどうか。長久手市地域防災計画では「ペットの取扱」として僅かに記載があるのみです。避難時のペット対策は具体的にどのような流れになるのか。市内では現在、何頭の犬、猫が飼育されていると把握し、想定しているのか。過去に行われた防災訓練で犬、猫等ペットの同行避難の事例はあったのか。今後ペットの同行避難を実施する予定はあるのか。

長久手市は避難時にはペットの同行避難を勧め、前述の長久手市地域防災計画の中では、避難先で決められた場所での飼育を原則としています。具体的なペット専用の避難所の想定と避難スペースの確保や仮設テント、リードフック等の設備面の準備、ペットシート等の備品面の備蓄も今後必要ではないか。

ペットを家族として大切にしている市民も多く、ペットの命も人命と同じく尊いものです。また近年はゲリラ豪雨などの局地的、急激な災害に見舞われ想定外の形での避難を強いられるケースがあり、市が策定を進める避難所運営マニュアルでの避難所で当日の現場合わせでルールづくりをする時間や人員も不足するはずです。

また動物が苦手な方、動物へのアレルギーをお持ちの方や動物の鳴き声や匂い、糞尿の対策も必要です。事前にペットの同行避難の実施検証を行い、より具体的な問題点を洗い出し、それを基にしたペットとの同行避難と避難所運営でのより現実的な運営方法やルールづくりが必要であると、「東日本大震災、熊本地震での人とペットの被災時、避難時の悲しい実例」やそれを受けての「環境省の今後の対策」を挙げ、本市でも早急に取り組むよう質問と提案をしました。



出展：環境省

長久手市議会

検索

一般質問の詳細に関しては、長久手市公式ホームページから長久手市議会をクリック。  
一般質問録画中継より山田けんたろうをご検索下さい。

長久手 ジョギングパトロール

検索

長久手市公式ホームページから  
ジョギングパトロールでも検索できます。